

# 林檎

## 岩手Mac友の会

Vol.3, No.1 1991.2.7

Iwate Macintosh Funclub



早いもので、会報を発行して丸2年を経過しました。今年がIMFが発足して3年が経過する年になります。石の上にも3年という言葉もありますが、通り過ぎればアツと言う間の出来事のように感じられます。

当初は、情報が少なく苦勞しているマックユーザー同士の情報交換の場としてIMFが発足しましたが、この3年の間にマック関連図書/雑誌が増え、ある場合はむしろ情報過多の状況になるつつある現状の中で、IMFの内容も変化が現れてきたように思います。それは情報交換の場としてIMFの存在意義が失せたというよりは、多彩な職業を持つ会員相互が、例えば異業種交流会のように、人間同士のつきあいを深めるようになってきたことで、喜ばしいことだと思います。

一方、どんどん低価格化が進み、マックユーザの数も倍増する中で、会員数も増加の一途を辿り、今年には遂に100人を超えることが予想されます。そこで今年からは例会の日程と場所を再検討して、盛岡以外の地区から来られる方の便宜を図りたいと考えています。また、例会の時間を長くし会場を広くしてセミナーや研修、各種のデモ、情報交換などのコーナーを並行してできるように設置する構想もありますので、4月の総会までに皆さんのご希望をお寄せ戴きたいと思います。

さて、今年にはさらに我々マックファンにとって、待ちに待ったMACWORLD Expo.が日本で初めて開催される記念すべき年になりました。そしてこのときに合わせて、日本の

マックユーザ会の代表者による会議の開催もアップルコンピュータジャパンによって企画されました。しかも本家のアメリカから、ユーザーグループ運営の専門家も参加するようですから、私もおおいに期待して参加するつもりです。このテレフォンカードは、その会議の通行手形として持参するものです。図案はアメリカのApple社が1985年にユーザーグループ同士のでの情報交換の場として設置した、Apple's User Group Connectionのマークと同じものです。(JAPANの文字が入っただけ)UG活動が米国のように活発で充実したものになることを期待します。

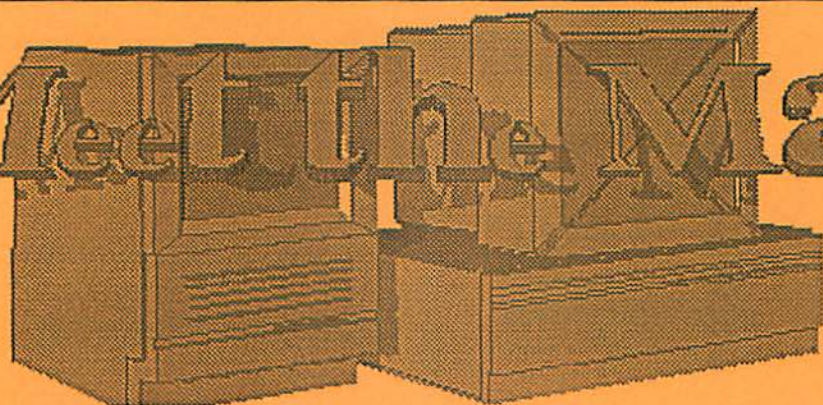


### Inside

Meet the Mac	2
茶房	3
山の花	4
男もすなる	5
ICS-net	6
私のMac Life	8
林檎ギャラリー	10
Meet the Mac	11
執筆者一覧	12
余計なお世話	14
編集後記	15
会員名簿	15
掲示板	16

# Meet the Mac

By 青山真紀子



3年も前のことになりますが…  
仕事先から戻った私の机の上にすまし顔で座っていたのです。

ナニ？ これは…

それがマックとの初対面でした。

それまでの私は、タイプライターとの大奮闘でしたので、パソコンで何かを作ったり、仕事をしたりなどは、思ってもいませんでした。ましてやマックに対する興味は殆どなく、仕事に対しての必要性すらわかりませんでした。ですから、マックを仕事に利用するにはどうしたらいいのだろう…いつもそんなことばかり考え込んで、なかなか使いこなすことが出来ませんでした。

目の前にマックがあるにもかかわらず、私は、やはりタイプライターに明け暮れる毎日で、およそ1年半の間、マックは私の机の上で眠って居たわけです。ただ、時々、目と目があうのです…(愛着でもあったのかな?)その後、マックに関する本を読む機会が出来たので、なんとなく手にしてみました。

読み進んでいくうちに、マックは、使う人によって個性が大いに出せる機械だと言うことをしました。もしかしたら、自分にも使えるんじゃないか…そんな衝動に駆られ、こわごわエクセルを動かしてみました。簡単な経理でしたけれども、思っていたより以外に楽に出来たときは驚きと感激でいっぱいでした。(アイコンを捨てる時のゴミ箱の表情の可愛さ！カンゲキ！)

この頃から、遅まきながらマックに親しみを持つようになりました。

その頃、新聞でユーザー会があるということをしりました。マックについて、色々教えてもらえるいいチャンスかも知れない！真っ先にそう思ったのです。だけど…自分の様な初心者が行っても邪魔になるだけではないかな？そんなことばかり考えて、臆病になっていました。アレコレ悩んだ末、やっとの思いで連絡を取ってみたところ、野村会長さんが快くユーザー会について説明してくださいました。そし



て、高橋さんを紹介していただき、初めてユーザー会に出席することになりました。

皆さんにお会いして、ビックリしたことは、マックを見る時の顔が、とてもキラキラとして、まるで少年の頃のそのものに思えました。

その後、数回ユーザー会に出席して感じたことは、皆さんが、如何に色々な処でマックをフル活用しているかということを知り大変素晴らしいと思いました。やはり、此でもマックは、使う人によって個性が大いに出せる機械なのだということを知られました。

現在私の職場で4D(4thDIMENSION)を使う機会がありソフトを購入していただきました。強力で豊富な機能を持ちその上簡単な操作でデータベースをコントロールしてしまう4D！とてもスゴイと思っております。マックに対して臆病だった自分が今では、4Dの世界にドブプリと浸っております。最近ようやく4Dの感触が掴みかけました。もっと勉強して、4Dの世界を自由に動き回れたらと思っております。(どなたか詳しい方がおりましたら、是非私の先生になってくれませんか?) それからも一つ、これからはパソコン通信も頑張りたいと思っております。通信によって皆さんともっと交流を深められたら最高です。

マックを通じて私は、多くの人を知ることが出来ました。その、一人一人の心に触れたとき、マックの優しさを感じます。マックとの出会いは、これと言って劇的なことは何もありませんでした。寧ろ、その後知ったユーザー会の方々との出会いが大きかったと思います。

ユーザー会に出席しても皆さんとはまだ、何の話も出来ない私ですけれども(質問すらできない…)早く自分なりにマックが使えたらと思っております。今回、皆さんの憧れの林檎に、ズーズーしくも載せてもらえたなんて…

そう思うと何だか一步皆さんの仲間入りが出来た気持ちでとても感激です。あのすまし顔だったマックが気づかぬうちに愛しのマックに変わっちゃった！

edit by



嘘って言われてドキッとするでしょう。いや、しないかな？

私はむかし推理小説が大好きで、探偵が目撃者の証言を聞きながらその矛盾から目撃の錯覚について解き明かす、なんて小説を読んだ記憶があります。(題名も作者も忘れちゃいました)が、「見た！」というのも案外あてにならないんだなアと思ったことがあります。

最近、「人間学」に興味をもつにしたがって、この「見る」ことの不思議さに改めて感じ入っています。学生の頃にも一般教養の心理学の講義で「感覚」と「知覚」の違いについて教えてもらったときにヘエーと甚く納得したんですが、そのときの記憶を辿ると、こういう仕組みみたいです。

まず、「感覚」。これは目とか耳から、あるいは皮膚から入ってきた物理的な刺激をそれとを感じる段階をいうわけです。明るいか、うるさいとか、熱いなんていう前の段階です。言葉によるラベル付けをする前です。心理学の講義ではこんな事例で説明していました。

夜寝ていてふっと目が覚める。何か音が聞こえる。何だろうと耳を澄ますと「雨垂れが軒下に落ちて何かに当たっている音だ」と解かってまた寝入る。翌朝「ゆうべ雨垂れがうるさくて目が覚めた」なんて人に話すわけですが、目覚めたときに雨垂れだと認識していたわけではないのです。

「何か音が聞こえる」段階が感覚、この音にパターン認識をかける。何らかの既知のパターンに近似したときに、そのパターンに付けていたラベルを感覚に付ける。ここまで来るとありありとイメージまで湧いてくる。この作業が知覚。近似の度合いによっては「何々みたいな音がした」と言うわけです。この事例の「夜寝ていて目覚めたら」というあたりがミソでして、通常はこのステップが早すぎてステップを踏んでいる実感が乏しいのですが、寝ぼけているからこそ知覚に至るステップが際立つわけです。

音の場合はこういうステップが理解し易いんですが、実は視覚の場合も同じなんです。事例があります。

夕暮れ時に向こうから人が近づいてくる。逆光かなんかで輪郭しか解からない。向こうが先にこちらに気づいて声がかかる。「アラッ、ふ〜さん」なんて、いきつけのバーのママだったりする。途端に顔が浮かび上がって来る。表情も解かる。不思議ですが経験した方もおありでしょう？

電車に乗る。通過駅の駅名表示はスピードが早くてたいてい読めない。知らない駅はこうですが、「次は花巻のはずだ」なんて待ち構えていると窓の外を吹っ飛んで行く駅名が見える。「やっぱり花巻だ」と納得する。

このステップは、感覚に入ってきた少ない情報を知覚の段階で既知のパターンで補間しているんです。そしてここが重要ですが補間しているなんて認識は当人には無いんです。あたかも全ての情報が感覚として目を通して入ってきたかと思っている点です。この補間は極く自然に、自動的に行なわれますから、私達の日常の生活はスムーズに流れて行きます。

つまり、私達は物事をありのままに見るなんて不可能なんです。必ずラベル付けの後はその人の持っているパターンとすり替えてしまいますから、時には無いものまでも見えてしまう。パターンにないものは情報として入ってきていても見えない。ついでに言うとパターンに付けるラベル、つまり言葉がなければ見えても見えない。(知覚しなければ感覚さえも捨てられてしまう)たとえば色。虹は七色と日本人は言いますが、国によって違う。少ない色数で言い習わされていれば、そうとしか見えない。肩こりという概念、言葉がなければ肩こりしない。

このパターン認識の方法とパターンの蓄積が世間をわたる武器になるが故に、いかにその質と量を増やしてゆくかが教育や学習の大きな分野を占めています。小さな子供の躰などは完璧にパターンの押付です。

このパターン、前にお話したテンプレートですが、ものの見方感じ方という以上に感覚さえも左右するんです。ですから、一人一人が見ている世界は言葉どおりに見え方が違うのです。それと知らずに「この目で見た」と自分の見える世界を唯一無二と思ってしまうのは危険です。こういう人に目撃されたら、冤罪などは簡単に生じかねない。

そんな特殊な経験は誰でも出来るわけではないのですが、日常的な他人とのコミュニケーションのすれ違いも案外こんなところにあるのです。

仮にあなたが細かいところにも気がつく人だとします。一方、奥様は大抵アバウトな方です。確信をもって言います。なぜなら、あなたに見えるようには奥様に見える訳がない。「どうして女房はこんなことに気づかないんだ」といつも苛立ちがある。でも、あなたの見ているポイントはあなたにしか見えていない。にもかかわらず、「同じものを見ていながら」気にも止めない奥様をあなたはアバウトなヤツと評価し、内心非難している。

実は、奥様も同様にあなたをアバウトな人と評価しているんです。奥様に見えてあなたに見えないことがある。かくして世の中の全ての人間が他人を非難している。曰く「無神経なヤツ」。曰く「非常識なヤツ」。これらは全て目に見える世界は同じという大前提に立ったが故の軋轢です。

でも、こうした見え過ぎちゃって困ることよりは、真実を見ていないことの方が多いです。百聞は一見にしかず」と言いますが、「一見は正見にあらず」なのです。

なによりも我々は本当のことを見ていないということを肝に命じて、先入観や常識を外して見る努力が必要だと思ふのは私だけでしょうか。

私達が見ている世界は、私達の心が映しだしている世界。王様の耳はロバの耳が日常的に起こっているということです。

聞き語り&編集:福田健次



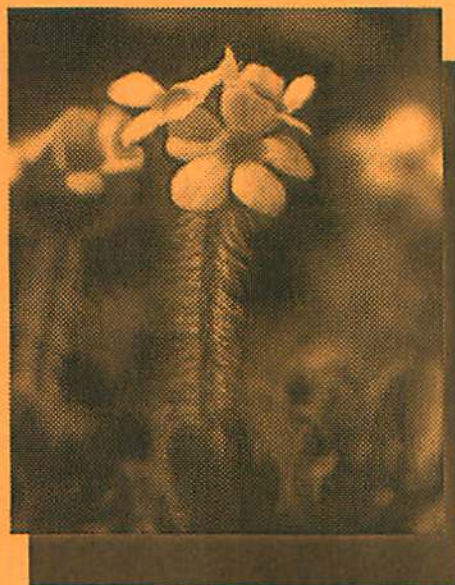
この写真を見ていると、静かな森の中の木や草の間から小さな妖精達が飛び出して来て、楽しそうに遊び回りそんな雰囲気を感じます。茎に柔らかそうな白い毛があり、その為に全体の雰囲気を温かくしてくれているのかも知れません。

この花の高さは2~4cm、花は白く3~5mmと小さく、3~4花をつけて咲き、茎が長軟毛に覆われているのが特徴であり、トチナイソウの名前は発見者の栃内壬五郎に基づいております。日本に於ける分布は北海道礼文島、北見地方ホロスプリ岳及び本州では早池峰のみに限られ、早池峰の高山植物中、珍種の随一に推されるべき希品とされています。その成育場所は極めて限られた一局所で数も僅かで、本体が数cmと小さい為に今日まで絶滅を免れていると思われま

## 山の花

佐藤護人

この花に出会えたのは、たまたま下山途中の人に「上に花が咲いていましたか？」と尋ねたら「トチナイソウがありましたよ」と言って案内してくれたからです。今から思えば早池峰の神様のお導きではなかったかと思いません。その後三年間にわたり、幸いにも毎年花に会うことが出来、百枚以上の撮影でやっと1~2枚のまあまあの写真が撮れました。



edit



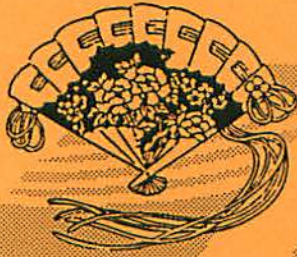
トチナイソウ

# 男もすなる

佐藤雅子

男もすなるマックというものを女もしてみむとてするなり。

その年、師走もおしせまるるさる夜、男、四角にて灰色なる何やら怪しげなる箱をば持ち来たれり。やおらこたつの上に置き、箱より出でたる長き紐のごときものを「電源、電源と言ひつさしこみたり。くーんと怪しげなる音の聞こえし後は、青白きたいらなる面を、目をむかむばかりにのぞきこみつつ、「やれおかし」、「はて」など言ひて細き紐につきたるねずみのごときものを動かし、またかちやかちやと音などたて我を失ふかに見へたり。毎夜かくのごとき様子の続きたれば、「凝り性のまたはじまりしか」と思ひつつもいささか心、頭など心配りなどすべきかとも思ひけり。

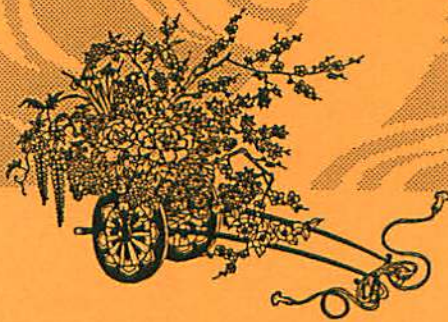


さらに幾年、八十六なるわが父の病にふせをりしが、夏の暑さの後みまかれり。我が男「マック今こそ役だため」といひて葬儀の家に持ち行けり。身内にマックをるじりし者五名あり。まず喪主のうちこみたる様子を見、法事の席順の組み替へなど次兄とあれこれするとこころ目のあたりにし、マックの軽便なるを思ひつつ、男と我喜びもひとしほに感じぬ。しかる後、マックさらに本領を発揮せり。皆にてエクセルにうちこみし甲問客の名簿、家、火葬、密葬、告別式の別々にうちこみたるを、あわせ、データベース設定、ならべかへ等など加へ、挨拶状、香典返しその他諸々の名簿作りにいかばかりか役にたちしか。我、感謝の心を伝へ得る言葉を知らず。

ああ、マック。

幾日かのち、我、月末の支払の準備にとりかからむとするころ、男の「マックを使はばたちどころにすべてうまくゆかむ」と、しきりにかの怪しげなる灰色の箱をば出しきたりて我にすすめむとす。「めんようなるもの我好まじ」と言ひて、幾度かことわりしがあまりに男のすすめるにより我取りかかれり。されど四角なる箱の言葉を知らぬことおびたしく、打ちたる言葉を思ふが如くの漢字に転換することあたはず。我ヒステリーなるもの起こし、「手で紙に書き、計算機を用ひたるがよりはよし」と言ひけり。男の、「解れり、好きにするべし」と言ひて青山町へとみぬ。

幾月か経てのち年度末も過ぎ、心のいそがしさも過ぎたるころ、男のまたのすすめにより我素直にその箱にむかひけり。くり返し言葉打ち込みおるうち、箱の学びたる様子日に日に明らかになりて思ふ言葉ただちにいづるようになりけり。男「あなうれし。我が妻マックを使ひをり」など言ひてお茶などのみをれり。





# メモ

ICS-net の電話番号：  
 0196-26-1933  
 (300/1200bps用2回線代表)  
 0196-26-1935  
 (2400bps専用1回線)  
 データ長：8bit  
 パリティ：なし  
 ストップ：1bit  
 フロー制御：あり (X-ON/OFF)  
 漢字コード：シフトJIS  
 行末記号：CR (X"0D")

注意事項：  
 X-MODEM など中で中断させた場合、暫くの間 (タイムアウトまで) その回線の通信を受け付けなくなりますが、一定時間経過後自動で復旧します。

ドすればMacLifeのお楽しみも倍増します。右の画面はその一例です。欲しくなりますよね。

もちろん、普通に掲示板を見たり、電子メールのやり取りも出来ますので、加入していて絶対に損

\*\*\*\*\*  
 \*  
 \* みんな集まれ！ \*  
 \*  
 \*\*\*\*\*

- B01 -> みんなの広場
- B02 -> テクニカルQ & A
- B03 -> ICSだより
- B04 -> システムからのおしらせ
- B05 -> 岩手食べ歩き！ (うまいもの情報)
- B06 -> 観光立国 岩手
- B07 -> 絶対おすすめ、あのお店
- B08 -> おらが町、おらが村がら

決して堅くはない掲示板

## あれもこれも欲しくなるP SDの致々

日付	時間	登録者	コメント
01-11	20:01	0102	佐々木 (明) さんのリクエストのAutoLogJ.cpt
12-14	00:21	0100	「林檎」13号のマスターです。日程と内容を付けましたので御確認ください。
12-12	12:47	0101	HyperTerm.cpt HyperTerm,LogBook,Manualそれぞれのver1.6をコンパクト
11-23	22:45	0122	フリーウェアのゲームです。上海と同じようなものです。
11-02	13:24	0018	Compactor 1.2.1.cptファイル圧縮/解凍プログラム (シェアウェア)
10-26	18:59	0103	Disinfectant 2.3.CPTウイルス治療薬
10-23	09:14	0018	MIXscr0.82.cpt MIX Scrapbook 0.82d日経MIXのスクラップブック
10-18	10:05	0018	再変換.cpt ひらがなを再変換する F-Key
10-16	19:02	0018	PressRelease10/16.sitアップルの新製品発表10月16日
10-12	14:48	0101	EGBridge4.1Vパッケージ
09-29	17:20	0101	林檎P3.cpt 福田担当分の林檎3ページ
09-25	22:43	0100	「林檎」11号マスターです。
09-20	17:43	0101	SitToCpt.cpt StuffitのファイルをCompactorのファイルに変換するツール
09-17	17:53	0101	HyperTerm.cpt HyperTerm,LogBook,Manual 点をアーカイブ
69	09-17	17:46	0101 HyperTerm1.6.cpt HyperTerm Version 1.6本体
68	09-17	17:43	0101 LogBook1.6.cpt HyperTerm 付属のログブックのVersion 1.6
67	09-17	17:41	0101 HTManual1.6.cpt HyperTermのManual Version 1.6 対応
66	09-15	16:44	0101 _Launch 3.0 MacJapanで紹介されていたヤツ
65	09-15	16:36	0101 Launcher 3.5 another Launcher
64	09-15	16:32	0101 LaunchiNIT 2.0s SIT aplの使用状況の記録用INIT
63	09-10	20:08	0018 VJE InLINE 2.1B.cptインライン入力 CDEV for Mac VJE,Mac VJE 2.1 が必要
62	09-14	0101	GetType New XFCNです。
61	09-13	0102	解凍ツール Extractor 1.12です (自動解凍します)
60	09-15	0101	GetType to照井
59	09-14	0101	ClosePortA.DA再録版
58	09-10	0101	HyperTerm.Custom.cptファイルのアップダウンボタン付き
57	09-10	0101	HTManual.cpt HyperTermのマニュアル類です。
56	09-10	0101	LogBook.cpt LogBookもニューバージョン
55	09-10	0101	HyperTerm.cpt hyperTerm&LogBook&Manual
54	09-10	0101	HyperTermをダウンするロードする前に
53	09-10	0101	HyperTerm for Classic(9inch)

はないネットワークと言えます。入会金は心配御無用。無料です。

Macintoshは広い社会につながる小さな窓です。パソコン通信で、しかもICS-netで、あなたのMacLifeを広げてみませんか。



問合わせ先 株式会社 岩手電子計算センター 行政システム部 ICS-net事務局  
 020 盛岡市松尾町17-8 0196-51-2626

# 私の MacLife



by 盛岡タイムス政経部記者 関口厚光

わたしは昨年春から両刀使いになった。1年前には、98専門だったのだ。オンラインで、62歳の人妻と愛を交わしていた。おあつらえ向きに夜の雪が外界の物音を消しさせてくれたし、わたしは真っ暗なディスプレイに浮かび上がっては流れ去る白い文字に幸福を感じていた。思う存分の孤独がそこにあった。ただ、愛を語るにはあまりに没個性的な文字群だった。

当時、わたしのそばには Gopher と Nittoh (日東だよ) の India、雪印のヨーグルがあった。Gopher は囲碁の対局用通信ソフトである。漕ぎ出す先は PC-VAN に決まっていた。なぜ囲碁か。人生と同様に教訓的だからだ (Mac と同様である)。が、ネットに人生を持ち込んではいけないことぐらいだれでも承知しているものだ。

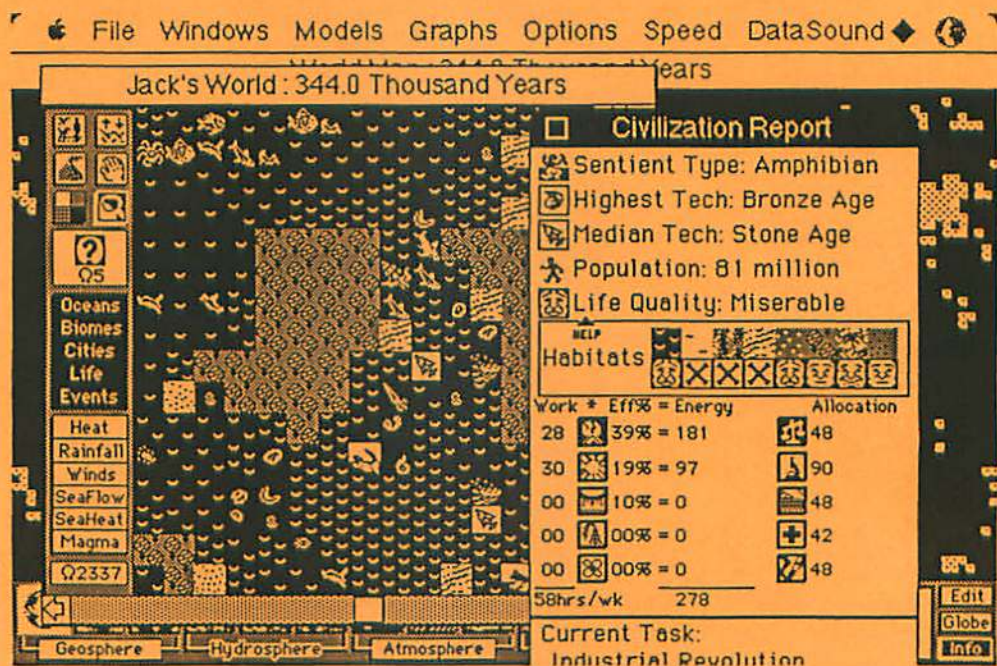
要は、新しい教訓が欲しかっただけなのだろう。オフライン (いわゆる現実の生活のことか) のやりきれなさから逃れたい一心だった。しかも教訓は、Game の中にあった (うっ、ちょっと苦しい)。

かくして、わたしの Mac Life は Game Life となった (と、思われるのは心外である)。だが、Mac の Game は、予想以上に心外だった。光栄の「信長の野望」は、農民の大切さを教えてくれるゲームである。「三国志」は魅力ある人物になる必要性を痛感させられる (ほんまかいな)。Sim City は、都市計画の矛盾を教えてくれた。この「矛盾」を扱うのが米国のプログラマは得意としているようだと思いついたのはつい最近である。

情報処理の博士号を取得して、キャ

ノンの研究所で NeXT を転がして (本人がそう言っていた) AI を研究している大学の後輩がいる (大学の演劇部の後輩から2人も博士号取得者が出た。思わず考え込んでしまう)。ファット Mac 以来のユーザーだそう。購入したソフトは80本以上。ゲームはなにがおもしろいと聴いたら、そくぞにゲームはしないという返事が返ってきた。わたしだって、聞く前からわかっていたのだと、ぐっと声を飲む。

さて「矛盾」である。昨年秋に発売になった Mindscape 社の「Global Dilemma」は、「信長の野望」にほんの少し似た他国侵略ゲームである。だが、侵略が目的ではない。国民を鉄の産出作業や農具、武器の製造に割り振るのだ。もっとも効率的な配置にたど



▲ 昔で話題の「Sim Earth」



りつければ、国力が増す。農具が少なければ食料生産が減少するから人口が減る。鉄の産出量も落ちる。ただそれだけの話だ。

同じ作者の手になる「Balance of the Planet」は、生産と消費、開発と保護のバランスが地球環境に及ぼす影響をシミュレートして遊ぶゲームである。「矛盾」を扱っていても残念ながらここには教訓はない。極大を求める数学があるだけだ。この程度の微分方程式を試行錯誤でやらせようという魂胆が気に食わない（といて、わたしが解けるということではない。念のため）。失敗作である。

Maxisの「Sim Earth」もゲームとしては失敗している。教訓がないからだ。クラゲが文明を持って宇宙へ飛び出す技術を身に付けるなどということに納得する人間はいない（たぶん）。

「人類の発祥は恐ろしいまでに偶然だった」ということなら、それは感傷にすぎない。

「The Colony」「Life & Death」「Falcon」「Beyond Dark Castle」「Hunt for Red October」それぞれに夢があった。恐らくパッケージを開けて見るまでは。実際には、どれをとっても手に負えないものばかりだった。オリジナリティ（独創ですよ）が拒んでいるのだ。だが、結局は熱病

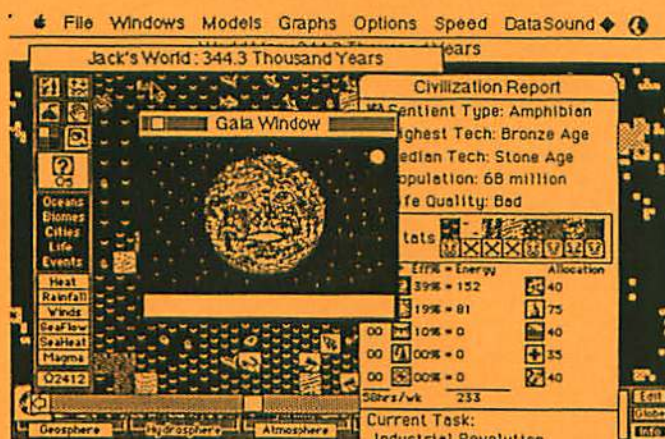
につかされたようにゲームを求めた。

つまりは、思い違いをしていたようだ（もうこのへんはだいたい、ミルクココアが利いてきた）。日本人は教訓を売る。米国人はアイデアを売る（だから任天堂が全米を席けんした。んでしょ？）。ほんとに、単純なことほど理解するのが難しい。

「米国流の大量消費社会のエネルギーを、まずは感じたまえ」というところか。

Classicが米国で1000\$を切る値段で販売されて、Mac自体の高級感はいっそう薄らぐだろう。ユーザーの低年齢化を招く要因になるのは確実だ（それでも日本で中学生が使うようになるとは思わないが）。ソフトウェアの質もそれに伴って当然変化する。スカリーが望むところでないのか。

## SimEarthは失敗作だ！



▲ガイアが微笑む

### スタックウェア「魔界広告城」

主人公は都内の広告代理店の営業部員。一流への道を目指して5人の得意先を制覇しなければならない。各所で競合代理店の営業と戦い、社内の派閥抗争を生き抜き、上司の無理難題を切り抜けてひたすら営業成績アップに専念するたくましい日本人営業マンの姿が見えてくる。涙なくして語れない社会人必須のアドベンチャー・ゲームである。「この生活が嫌でサラリーマンやめたんだ」という人もいられるだろうなあ。NiftyのMac Proフォーラムに登録されている。作者は、「歌って踊れる プログラミング・コピーライター」の藤浦圭一郎さん。感謝を捧げます。

教訓「ゲームとは孤独を愛することだ」。だが、孤独の中身が変化していく。

よろしい。裏切られたわたしは、オンラインに向かうのみである。Niftyのフォーラム「日本語環境」(FJAME)の充実ぶりにひたすら感謝しながら。

### 後書き

SE/30に、Nisusはよく似合う。Nisusを使いたいがためにMacを購入する人が出て来るだろう。ようやく使えるワープロがMacにも誕生した。職場の机の上には、98のVM11が載っている。ほとんどワープロ専用機（新松）と化しているが、桐v3を使うので98を手放すわけにはいかない。

自宅での通信には、Niftyにはa-

Niftyを、PC-VANにはASLtalkを、盛岡BBSには、Hyper Termを使っている。それ以外のBBSには、Ninja termを使う。a-NiftyとHyper Termは専用ナビゲーターだけあって完成度はピカイチ。Macの場合は、BBSに応じて通信ソフトを使い分けるのが現時点ではもっともストレスが少ないようだ。

### おすすめPDSゲーム

- 1 魔界広告城 (スタック)
  - 2 いけないスタック2
- この2つのスタックは多分に教訓的である。
- 3 Glider3.0 (紙飛行機を飛ばす)
  - 4 Continuum1.03 (シューティング)
  - 5 GRAVIT (惑星シミュレーション)
  - 6 Risk (他国侵略ゲーム)
  - 7 NetHack B.h+ (ログですよ)
  - 8 Moria (RPGですよ)

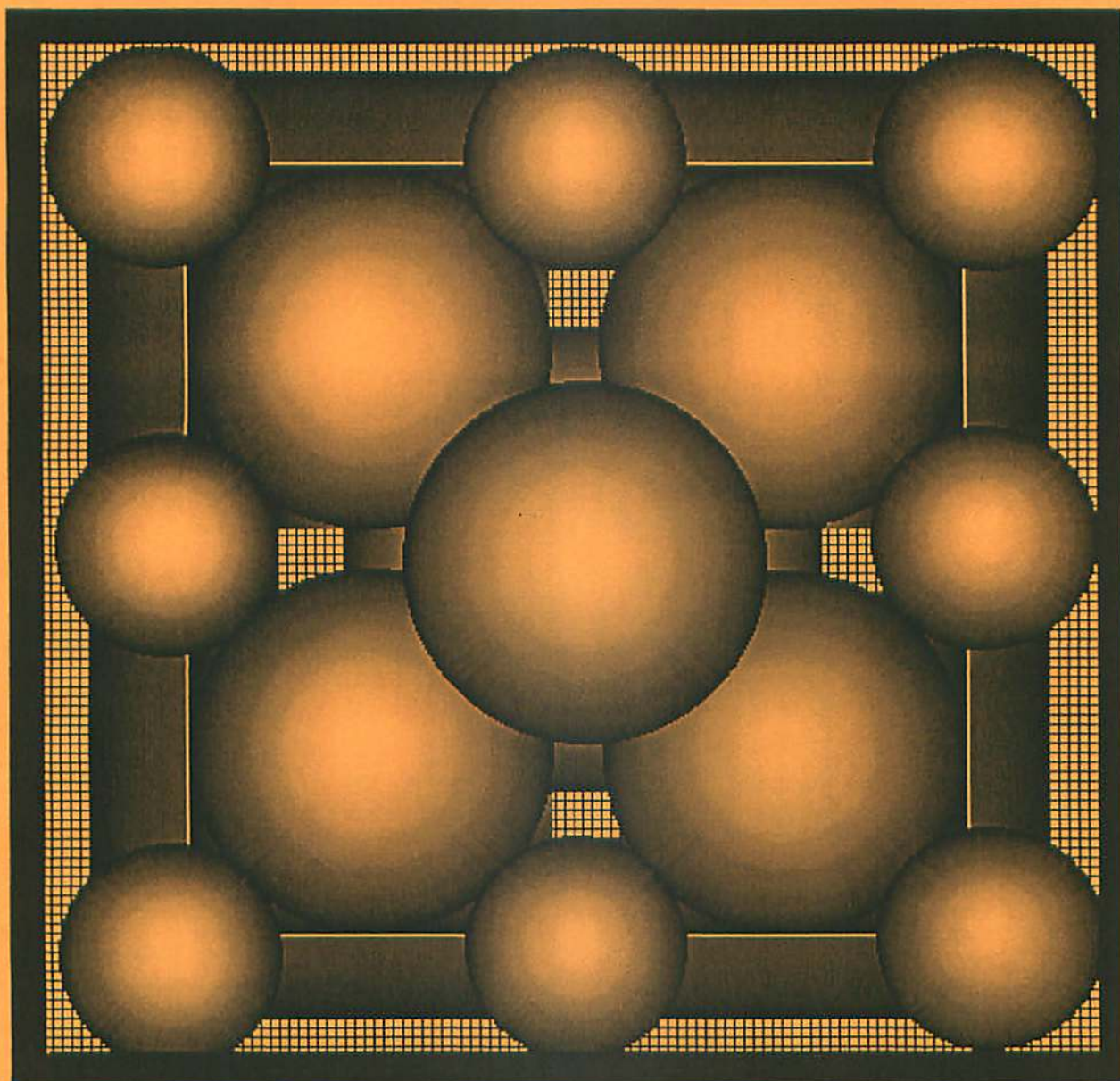
スタックウェア「いけないスタック2」その名の示す通りアダルトゲームのひとつ。楽しむには勇気が必要である（ただし勇気があれば楽しめるとは限らない）。正義感とはなにかを考えさせてくれるゲームだ。

PC-VANのMac Love というSIGに登録されている。MacでのQuick Vanプロトコルがサポートされる前でもあったため12個に分かれたファイルをすべてダウンロードするには半年を要した(1)。作者不詳。



---

林檎ギャラリー



1991-2. MASAO. SEGAWA

by 瀬川昌男

# Meet the Mac

by...長土居 正弘



地下室を改造した書斎にMacを持ち込んで早4カ月、夜中でも家族に迷惑をかけないスペースを作りました。現在Macは仕事のパートナーとして、日夜お付き合いをしております。睡眠時間の減少と運動不足が現在の問題点です。Macにたどりつく迄なんと長かったことか、PC9801が出現したころ仕事に使えるか?と100万円近くの投資で1式購入。1カ月かけて雑誌に載っていたプログラムを入力うまく動いてくれず、バグ取りをやっているうちコンソートを抜いてしまいました。その時コンピュータの脆さをいやと言うほど体験しました。その後しばらくコンピュータから離れ、入門に失敗した痛手は10年位続きました。3年前にワープロを購入、字を書くのが苦手の私にとって人前に出せる文字を抵抗無く作れることに感動、ワープロの表計算機能等仕事に使えるように使いはじめました。ところが処理速度が遅くイライラを感じはじめ、表計算を早くするために32bitのJ3100SGTを購入、使いだしてみるとMS-DOSの厚い壁が行く手を塞ぎました。試行錯誤を繰り返して4カ月たちました。

## 人との出会いがMacとの出会い

仙台の営業所に翻訳、通訳のアルバイトのため出入りしていた関さんがおりました。機会があり自宅のMacを見せてもらいました。

その夜はホテルのチェックインも忘れ(その日はカブセルホテル)Macの可能性について教えてもらいました。その時感じたことは、これなら仕事の相棒として付き合い合っていけると思いMacを買いました。機種、ソフト、プリンター、通信のこと等を相談ののってもらいました。使いやすいPDSの移植も受けました。初めて使うコン

ピュータなのに使いやすい状態で手に出来たのです。分からないことは、夜遅くでも電話をしました。とても商業レベルのサポートではこうはいきません。こんな時Macにして良かったと感じます。

## Macとの出会いが人との出会い

盛岡市内のユーザー会IMFに仕事関係の知人高橋見さんの紹介で入会しました。リーダーシップを取っている野村会長、Pf. 徳富、Mr.佐々木、Mr.白石、その他多くの熱心なメンバーとの出会いがありました。

## 向上心の旺盛な集団

月に一度の例会に参加しての驚きは、19:00~21:00すぎ迄熱心なプレゼンテーションあり、ディスカッションあり、Macの最新情報の発表あり、初参加の夜は眠れない程でした。

## フレンドリー

Macの取り扱いもユーザーフレンドリーになっておりますが、IMFメンバーも親切(フレンドリー)で、どんな初歩的なことでも親切に指導してくれます。

白石さんから例会の翌日Faxをいただきました。例会の席で、エクセルのLOOKUP関数の使い方をお聞きしたのですが、説明を補足する内容のものでした。白石さんの友好的態度は、他の会合では味わったことのない、新鮮な印象でした。

## Mac

Macはアメリカのアイデア、ソフトを

使っていると、アメリカの奥の深さが伝わってくる感じがあります。ユーモアセンス、ロマン、競争原理の中で生き残った優秀性等、渡米したことのない私ですが、アメリカに行ってみたくて言う気持ちにさえさせてくれました。日本のコンピュータのほとんどがアメリカのオペレーションで動いていると言うのも、アメリカの凄さと言えますね。

## 第二の頭脳

人間の最大の特長は創造力と言われます。創造力を高める道具があれば最高と思えますが、Macはまさにその道具、自分の二番目の頭脳と考えて付き合っております。他人の脳みそを見ること、活用することが出来たら...と昔は考えられていたと思えますが、他人の第二の頭脳は見ること、共有することが出来そうとも思えます。

## 人間の能力を遥かに超える

マイコン(コンピュータ)の能力で優れている点は、検索能力、砂漠に落ちた指輪を探すような作業を瞬時にやってくれます。計算能力、情報を保存する能力、自分で力を借り仕事に役立てようと考えているのは三つの能力です。

## 仕事の能率を上げる

私の夢は市場密度の粗い、仕事能率の良くないローカル都市(現在地)に住み、首都圏並みの所得を手にして、暮らすことです。簡単に言うと、美味しい水、空気、食べもの、雪に囲まれ、高い所得を得て人間らしい生活を送る事です。スイス人の様に。都会に住むことが無意味になれば人口も分散し、それぞれが暮らしやすくなると思えます。そのために、志を同じくする人々との情報交換は重要ですし、人間関係はもつと重要と感じております。私は、通信をスタートしていませんが、仕事以外の事でネットワークを使い、何かの役に立つ活動も考えていきたいと思えます。例えば、岩手の地域にあった省エネ情報を流し、宇宙船地球号のために役立つか。仕事は暖房関係です。少ないエネルギーで快適さを提供する仕事は私のライフワークです。Macがライフワークの右腕になるよう今後も努力します。IMFメンバーのご助力をお願い致します。




# 林檎 二周年記念特集

会員の皆様のご協力で私達の会報「林檎」も二周年を迎えることができました。一周年記念特集と同様に7号から12号まで原稿をお寄せいただいた方々の内訳をご披露いたしまして、記念特集といたします。

今回の文字サイズで、この一年に会員がどのくらい増えたかわかりいただけると思います。これはまた、私達のMacが広く受け入れられるようになったという証明でもあります。

まだ原稿をお寄せいただけていない皆さん、三年目には是非ご執筆をお願いいたします。

by...佐々木(幸)

	林檎7号	林檎8号	林檎9号	林檎10号	林檎11号	林檎12号
Harry, Evelyn	Meet the Mac					
Harry, Dick		English Column	English Column	English Column	English Column	English Column
Lammens, Richard L.	English Column	English Column				
青山 真紀子						
浅田 昌裕		私のMac Life				
浅沼 清智						
浅野 恵治						
荒木 健次			東京通信			東京通信
安保 淳一				Meet the Mac		
伊崎 誠一						
伊藤 光司						
伊藤 俊也						
大石 伯						
大河原 清			茶房			
小笠原 英彦						
沖野 寛						
小沢 豊						
桂川 茂彦						
兼平 信一			私のMac Life			
菅沼 まゆみ		Meet the Mac				
菅野 卓矢					私のMac Life	
工藤 道範						
頼谷 朋也						
香城 孝廣						
小松 寿夫						
齋藤 岳						
齋藤 武						
齋藤 伸						
佐々木 明宏						
佐々木 幸司	BBS	BBS 茶房	BBS	BBS IMF's PDS	MMM message	BBS 林檎ギャラリー Meet the Mac
佐々木 健						
佐々木 俊光						
佐々木 浩男				茶房		
佐々木 裕						
佐々木 文雄						
佐々木 光夫						
佐々木 吉則						
佐藤 護人	山の花	山の花	山の花	山の花 私のMac Life	山の花	山の花
藤橋 浩昭						
狭谷 誠	Meet the Mac					
高貫 和弘						
白石 隆	私のMac Life					Mac and big screen
菅原 健蔵						
菅原 忠雄						
杉村 栄一						
鈴木 晃光						
鈴木 卓						
鈴木 裕之						
堀川 昌男	林檎ギャラリー	林檎ギャラリー	林檎ギャラリー	林檎ギャラリー	林檎ギャラリー	
岡口 厚光			Meet the Mac			
歌場 博和						



	林檎7号	林檎8号	林檎9号	林檎10号	林檎11号	林檎12号
高島 浩一郎						
高橋 晃				権田のボール を追って	MMM特集	
高橋 真知子						
武元 伸次						
田中 慶司						
谷口 和美						
谷藤 幸夫						
千田 昭宏						
塚野 弘明						
照井 恒						
照井 芳夫	茶房				HEADWAY	
遠山 明人						Meet the Mac
徳富 亘	一周年記念特集		巻頭言 IMF&PDS 林檎ギャラリー	RHD使用報告	MarsThenとりつけ 奮闘記	
中居 賢司						
中島 順	きままなコラム	きままなコラム	きままなコラム			
長土居 正弘						
西島 光茂						
根本 聰彦						
野村 行幸	巻頭言 余計なお世話	巻頭言 余計なお世話	巻頭言 余計なお世話	巻頭言 余計なお世話 MMM案内	巻頭言 余計なお世話 茶房	私のMac Life 巻頭言
橋本 彰						
日比野 利彦						
平野 三千代						
福田 健次	IMF&PDS	IMF&PDS		人間学講座	MMM特集	余計なお世話
藤村 洋						
藤原 和彦						
本多 健一郎						
米谷 則美						
前田 修悦						
真鍋 貞治						
松倉 拓次						
三浦 一之						
三浦 利章						
三浦 利昭						
三浦 吉範						
三田 光男						
村上 誠一						
村上 弘行						
村川 寿						
望月 善次						
本館 康司						
森 貞吉						
山田 真希						
山本 淳						
吉田 新二						
吉田 実						
吉村 強						
和田 政男		Meet the Mac				
渡辺 浩志				Meet the Mac		

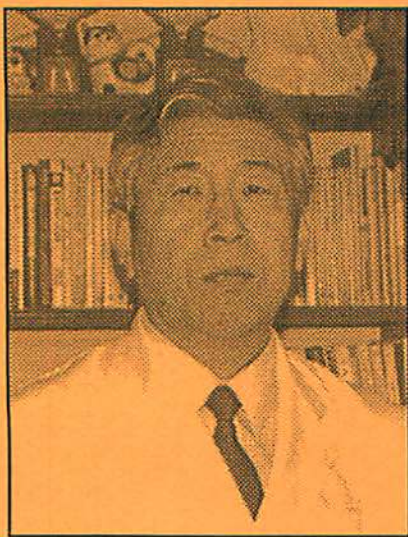
## 上手に“カゼ”にかかるには…

by 吉田 新二

わたしは小児科医なので、毎日たくさんのカゼの子供たちを診ている。カゼで食べさせてもらっているようなものだが、このカゼがなかなかのもので難しい。カゼと言えば簡単なものの代表のように思っているムキもあるようだが、それは素人。釣りで言うならば「鮎に始まって、鮎に終わる」の類かな（わたしは釣りはわからないのだが）。そこで、余計なことではあるが、季節も季節だし自問自答しながら、カゼについておさらいをしてみることとした。お付き合いください。

### 1. カゼとは一体なになのか。

カゼを知らない人はいないのだが、吟味して考えると簡単ではない。定義的に言うと上気道の急性炎症とそれによって起こる症状と言うことになる。上気道というのはノドボトケのある喉頭より上の部分であって、そこから下は下気道になる。おかされる部位や病因によって症状は熱、寒気、咳、鼻水、頭痛等のほかに強い全身症状などが様々に組み合わさって出てくるし、いろいろの病名がついてくる。その病因は90%以上がウイルスであり、現在のところ200種以上のウイルスが知られている。



### 2. 年に何回くらいかかるものか。

ある調査によれば、大人は2~5回、幼児や学齢前の子供は4~8回とされている。しかし、各人様なものではなく体力、その時おかれた状況、さらには気持ちの持ち様によって違うようである。精神が弛んでいるとひきやすいというのも満更間違いないようです、ご用心！

### 3. 「カゼは万病のもと」か。

全くその通りです。二つの意味があります。一つは、他の病気をカゼだと思って高を括っていること。これで手遅れになることがある。もう一つは合併症。カゼの合併症で多いのは気管支炎、中耳炎、肺炎などだが、喘息の誘発、持病の悪化もある。さらには心筋症、髄膜炎、関節炎、肝炎、脾臓炎、血液の病気が余病として発病し、命取りになることがある。まあ、カゼをひいたら無理しないことデス。

### 4. 特効薬はないのか。

特効薬は現在のところ無い。したがって対症療法に頼ることになるが、ここが医者腕の発揮のしどころです。

### 5. タマゴ酒は効くか。

ある大会社で男性社員を対象に風邪ひき調査をした。「カゼのとき、あなた独自の治療法がありますか」の問に対していろいろな答えがあったが、次のようなものがあったそうです。「軽いカゼは土、日に充分寝る。寝て汗を充分に出す」、「卵酒を飲んで寝る」、「熱燗と鍋焼きうどん」、「治療法はないので諦める」。ユニークなものには「大根あめを作ってなめる」、「梅干しの黒焼き茶を飲む」、「ニンニクのおじゃを食べる」、「ウナギの肝とニンニクを焼いて食べる」、「めちやめちやに酒をのんで寝る」、「スポーツをして吹っ飛ばす」、「他人にうつす」、「大量菜食、ビタミンC服用、気分転換に釣りにでかける」などなど…。参考になるものはありますか。あなたの場合はどうしてますか。

### 6. マスクは有効か。

カゼウイルスの大きさは50m $\mu$ 前後。ガーゼの布目とウイルスとの関係は甲子園と蠅との関係くらいになるので、とても防げない。しかし、ウイルスは飛沫に付いて飛びだすので、周りの人のためには効果がある。それよりも気道を外気から守ってくれるので、かけた方がよい。

### 7. ひかないコツ、治すコツはあるか。

予防としては抵抗力を付けておく、体を冷やさない、のどを大切に。手当てでは早目に、栄養を取って温かく安静を保つ、とどこにも書いてある。まさにその通り、逆らわないで早く寝ることがコツです。カゼぎみのときは、Macは9時までにして、温かくして早く寝るべきです。お大事に！

編集 

## 編集後記



今月は待ちに待ったMacworld EXPO が開かれます。今から大興奮です。わくわく、わくわく。編集会議も早く終わって良かった良かった。  
徳富



カゼぎみのときは、Macは9時までにして、温かくして早く寝るべきです。お大事に！  
ハイ 照井



初めての編集だったため、色々教えてもらいながら今回はやってみました。次回は、一人でやれるようになりたいと思っています。  
"フッフッフ"白石



2周年記念特集で、会員の増加を実感しました。3年目は今までのいかに事務管理を反省いたしまして、健全なる運営の力になりたいと思っていますが…。  
佐々木



瀬川さんの林檎ギャラリー再登場みなさんにカラーで御披露できないのがごんねん。  
杉村



久しぶりの編集作業でした。休んでいた間にページメーカーはバージョンアップされていましたが、我が編集センスの方はなかなかアップしません。がっかりです。でも、また頑張るぞっ。 藤村



今回は久々の女性の執筆者でしたね。IMFには女性の会員がいないのか?と言う心配も払拭されました。  
高橋



Photoshop, Illustratorの素晴らしさに驚き、その使い方を少し覚えたのが今回の最大の収穫。初めての縦書きもうまく行きました。  
佐藤



困ることがないと人間は進歩しないようですが、今回の編集作業でたくさんテクニックを覚えることができました。初参加でみなさんに手取り足取りお世話になりました。  
明宏



記念すべき、日本で最初のMACWORLD Expo/TOKYOへの展示を目指した意義ある号として皆さんはかなり力を入れて編集したようですが、私は恥ずかしながら少々手抜き感がいなめません。  
野村



ゆえあって最終編集会議に出れなくて、編集後記を代筆していただきました。  
ふの字

## 会員名簿

Evelyn Harry 盛岡市  
Dick Harry 盛岡市  
Richard L. Lammers U.S.A.

青山 真紀子 盛岡市  
浅田 昌稔 和賀町  
浅沼 清智 花巻市  
浅野 恵治 花巻市  
荒木 健次 柏市  
安保 淳一 盛岡市  
伊崎 誠一 川越市  
伊藤 光司 花巻市  
伊藤 俊也 盛岡市  
大石 伯 前沢町  
大河原 清 盛岡市  
小笠原 英彦 盛岡市  
沖野 覚 二戸市  
小沢 徹 盛岡市  
桂川 茂彦 盛岡市  
兼平 信一 盛岡市  
萱沼 まゆみ 盛岡市  
菅野 卓矢 盛岡市  
工藤 道範 盛岡市  
熊谷 朋也 盛岡市  
香城 孝磨 富山市  
小松 寿夫 北上市  
齋藤 岳 盛岡市  
齋藤 武 盛岡市  
齋藤 怜 盛岡市  
佐々木 明宏 盛岡市  
佐々木 幸司 盛岡市  
佐々木 健 矢巾町  
佐々木 俊光 胆沢町  
佐々木 治男 矢巾町  
佐々木 裕 盛岡市  
佐々木 文雄 紫波町  
佐々木 光夫 大槌町  
佐々木 吉則 盛岡市  
佐藤 雅子 盛岡市  
佐藤 護人 盛岡市  
猿橋 浩昭 盛岡市  
波谷 誠 盛岡市  
白石 隆 都南村  
菅原 健蔵 盛岡市  
菅原 忠雄 花巻市  
杉村 栄一 盛岡市  
鈴木 是光 盛岡市

鈴木 卓 軽米町  
鈴木 裕之 盛岡市  
瀬川 昌男 盛岡市  
関口 厚光 盛岡市  
戦場 博和 盛岡市  
高島 浩一郎 盛岡市  
高橋 晃 盛岡市  
高橋 真知子 盛岡市  
武元 伸次 盛岡市  
田中 慶司 東京都  
谷口 和美 盛岡市  
谷藤 幸夫 盛岡市  
千田 昭宏 北上市  
塚野 弘明 盛岡市  
照井 恒 盛岡市  
照井 芳夫 花巻市  
遠山 明人 盛岡市  
徳富 亘 花巻市  
中居 賢司 盛岡市  
中島 順 流山市  
長土居 正弘 盛岡市  
西島 光茂 盛岡市  
根本 聰彦 八戸市  
野村 行憲 盛岡市  
橋本 彰 盛岡市  
日比野 利彦 都南村  
平野 三千代 盛岡市  
福田 健次 盛岡市  
藤村 洋 盛岡市  
藤原 和彦 盛岡市  
本多 健一郎 盛岡市  
米谷 則美 盛岡市  
前田 修悦 仙台市  
真館 貞治 盛岡市  
松倉 拓次 都南村  
三浦 一之 盛岡市  
三浦 利章 浄法寺町  
三浦 吉範 盛岡市  
三田 光男 盛岡市  
村上 誠一 盛岡市  
村上 弘行 盛岡市  
村川 寿 盛岡市  
望月 善次 盛岡市  
本館 康司 花巻市  
森 貞吉 盛岡市  
山田 真希 盛岡市  
山本 淳 盛岡市  
吉田 新二 盛岡市  
吉田 実 盛岡市  
吉村 弦 盛岡市  
和田 政男 矢巾町  
渡辺 浩志 能代市

平成3年度総会予定

例会日程

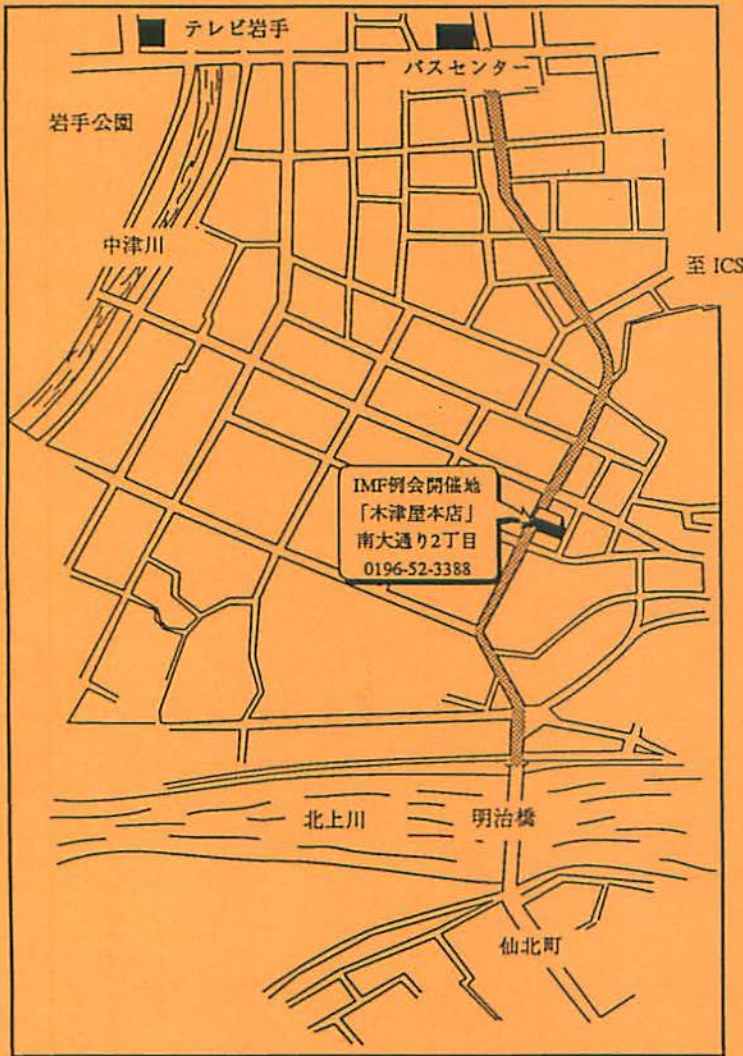
2月 7日 (木)  
3月 7日 (木)

日時:  
4月20日 (土) 3:00~  
会場:  
盛岡市中央公民館  
二階第一講義室  
場所  
盛岡市愛宕町14-1  
グランドホテルのふもと  
です。

なお、当日総会に引き続きセミナーを開催する予定です。

つきましてはセミナーに対するご意見ご希望などをお待ちいたします。

盛岡BBSのMACINTALKもしくは野村宛にお寄せ下さい。



「林檎」13号は...

ASLTalk	ByWord
Color Magician	Digital Darkroom
EG-Bridge	EG-Word
Freehand	Illustrator
MacPaint	MacVJE
NinjaTerm	NISUS
PageMaker	QuarkXPress
StreamLine	SuperPaint
TurboJip	TurboWriter

等で作ったものをPageMaker でまとめました。

1991/2/7 第13号  
発行 岩手Mac友の会  
代表 野村行憲  
盛岡市月が丘 1-1-36

非売品